

2022年9月2日  
認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会  
報道関係者各位

**【大阪マラソン 2023 寄附先団体に選出】 途上国に感染症のワクチンを  
贈る認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会、  
2022年9月1日（木）よりチャリティランナーの募集開始！**

～チャリティランナーの登録はこちら～

<https://osaka-marathon.syncable.biz/campaign/2793>

UNICEF と協力して途上国の子どもたちにポリオ、はしか、結核などのワクチンを届け、命と未来を守る子どもワクチン支援を行う「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下 JCV）は、2023年2月26日（日）に開催される「大阪マラソン 2023～ OSAKA MARATHON 2023～（第 11 回大阪マラソン）」のチャリティパートナーとして寄附先団体に選出されました。ついては、私たちと共に活動していただけるチャリティランナーの募集を9月1日（木）から開始いたしました。



ランナーの皆さまから集めたご寄付は、支援国（ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ）の子どもたちにワクチンやその運搬、管理に必要とされるコールドチェーン機器の現物を贈る支援活動に使用します。自身の楽しみや健康の増進のためにマラソンに出場することが、途上国の子どもたちへのワクチン支援にもつながる機会です。ぜひご協力ください。  
(大阪マラソン HP : <https://www.osaka-marathon.com/>)

このチャリティを通して、以下の SDGs の目標に貢献できます。



### 【チャリティの輪を広げて、途上国の子どもたちにワクチンを届けよう】

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしています。JCV は「大阪マラソン 2023～OSAKA MARATHON2023～（第 11 回大阪マラソン）」の寄附先団体選ばれ、7つのチャリティテーマのうち、「子どもの未来を支える」が該当するテーマです。

そして、大阪マラソンにおいて、支援の輪を広げることを目的に出場していただくのがチャリティランナーです。ランナーとなった方には、JCV に対して自身が 1,000 円以上の寄附をしていただくとともに、サポーターとしての協力を周囲に広く呼びかけ、ファンディングにより合計 7 万円以上の寄附を集めていただきます。また、サポーターのみなさまを代表し、JCV の活動のアピールしていただきます。内容はそれぞれの方とのご相談の上で決定いたします。過去の大会では、ユニフォームへの団体ロゴの掲出や募金箱の設置といった形でご協力をいただきました。

※別途、参加料（18,100 円 ※事務手数料 900 円を含む）が必要となります。



大阪マラソンを走る JCV のチャリティランナー

### 【チャリティランナー申込方法】

チャリティランナーとなるための申込方法です。

詳細な情報については、大会 HP をご覧ください。

（大阪マラソン HP：<https://www.osaka-marathon.com/>）

- 実施期間： 2022 年 9 月 1 日（木）～11 月 16 日（水）
- 募集予定人数 1,000 人(大会全体。先着順。)
- エントリーフロー

① 大阪マラソンのファンドレイジングサイトで、支援したい寄附先団体を選んでエントリーする。

(<https://osaka-marathon.syncable.biz/campaign/2793>)

② 周囲に広く呼びかけ、寄附を募る。

③ 最低寄附金額(7万円)を達成し、チャリティランナーとして大阪マラソンに出場。

※集まった寄付金額が7万円に満たない場合、エントリー時に入力したクレジットカードから、不足分が自動的に決済されます。

#### 【チャリティランナー特典】

チャリティランナーとなった方には、大会から様々な特典が用意されています。

##### ① チャリティランナー専用受付

会場の受付にはチャリティランナー専用レーンが設置されます。

待機することなくスムーズに受付を行うことができます。

##### ② チャリティ専用エリア

スタート会場、フィニッシュ会場でチャリティランナー専用の更衣、給水、飲食エリアを使用できます。

※給水、飲食エリアは、新型コロナウイルスの感染状況により提供なしとなる可能性があります。

##### ③ オリジナルTシャツ

チャリティランナーには、一般ランナーの方に配付される「参加記念Tシャツ」に加えて「なないろチャリティTシャツ（チャリティランナーバージョン）」が進呈されます。大会当日は、こちらのTシャツを着用して、大阪マラソンのチャリティをPRしていただきます。

##### ④ 寄付先団体名入りアスリートビブス

JCVの団体名が入ったアスリートビブスが配布されます。

#### 【チャリティランナー募集にあたってのコメント】

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会  
募金開発担当 清水 大輔

「みんなでかける虹。」という合言葉を掲げ、チャリティ文化の普及を目指す大阪マラソンの趣旨に賛同し、チャリティパートナーに応募させていただきました。

この合言葉は、戦後間もない日本が先進各国から受けたワクチン支援の恩返し、お互い様の精神に支えられた「ありがとうのキャッチボール」の想いを胸に活動してきたJCVにびったり合うものだと感じています。



## 【団体概要】

●団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

●代表： 理事長 剣持 睦子（ケンモチ ムツコ）

●創設者： 会長 細川 佳代子（ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人）

●本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F

●URL：[www.jcv-jp.org](http://www.jcv-jp.org)

●設立： 1994 年 1 月 29 日

●スペシャルサポーター：

竹下景子（ワクチン大使・女優）、和田毅（プロ野球選手）、早見優（歌手・女優）、三國清三（オテル・ドゥ・ミクニ・オーナーシェフ）、進藤奈邦子（WHO メディカルオフィサー）、鏡リュウジ（翻訳家・心理占星術研究家）、安藤優子（ジャーナリスト）、キャップ革命 ボトルマン（株式会社タカラトミー）

●事業内容：

<開発途上国への子どもワクチン支援>

1 日 4,000 人とされている、世界でワクチンがないために感染症で命を落とす子どもたち。5 歳未満で亡くなる子どもの約 3 人に 1 人はワクチンで予防可能です。

JCV はこの子どもたちの命を救うため開発途上国にワクチンを贈り、子どもたちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体です。支援者の皆さまからお預かりした寄付をワクチンや関連機器に換え、現地の国連児童基金（UNICEF）事務所及び現地政府と連携して毎年支援国の子どもたちに届けています。2021 年はミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国に 1 億 1,641 万 7,060 円分の支援を実施しました。

URL：<https://www.jcv-jp.org>

ワンアクション！特設サイト：[https://www.jcv-jp.org/one\\_action](https://www.jcv-jp.org/one_action)

「小さな幸せ、ひとつのワクチン」チャリティーキャンペーン特設サイト：

<https://www.jcv-jp.org/sharefor1smile>

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 高橋、乙津

TEL：080-3754-0286 / 080-5930-3012 FAX：03-5419-1082

E-mail：[takahashi@jcv-jp.org](mailto:takahashi@jcv-jp.org) / [otsu@jcv-jp.org](mailto:otsu@jcv-jp.org)